

6—201—0

(袋表書)

「家鋪絵図入  
緑乃舎」

(袋裏書)

「団面岱

みとり屋

6—201—1  
①—1—1

巳 翼 辰 乙 卯

(朱書)「五月□□よし」「三月可申候  
五月よし」

(貼紙)「魚座」

①—1—2  
甲

(貼紙)「雪隱 雪隱入 □」

①—1—3  
本宅五間九寸ナリ

丙 南 丁 未

(朱書)「至極よし」 表口

式畳 (朱書)「此式畳不宜

三畳三てよし」

中戸

六畳 十畳

(貼紙)「六畳」

押詰 板畠出口 トコ

①—2 (①—1—1 貼紙の下)

此明地式間半九寸 隠居四間半式尺三寸

(朱書)「此建物至極よし  
大切ノ場なり」

六畳

①—3 (①—1—3 貼紙の下)

① 仏段

小畠式畠

六畠

寅 艮

(朱書) 「此處へ北ノ土蔵引てよし」

「此所井寅年堀て  
大繁榮ノ氣起申候」

明地茶園

貸蔵

(貼紙) 「此建物方角不宜承伝候付

来申正二月頃

取除度方角如何

承り度候事」

② 1 貼紙の下 (③にあり)

(朱書) 「此土蔵あり所極

あし寅ノ正当

ニ建大ニ幸あり」

貸蔵

③ 1

雪隠 出坪

(朱書) 「よし」

長家 物置

③ 2

(朱書) 「よし」

小長屋 同

④ 1

(貼紙) 「此所ニ來申春ニ至

武間半ニ六間半土蔵

建度所存也、如何哉

御考希候事

此春家主事四十五歳庚子年男」

貸家竈四軒

(朱書) 「此建物十分不好場所なれども

貸家なれハ可也、申戌に異事あり」

文化七年午初秋頃建立

④ 2  
北 丑

裏門口

(朱書) 「裏門場所不宜候得共

外明ケ場無之様ニ

相見候得者無拠

癸

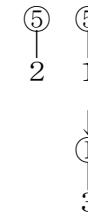
(朱書) 「此場所宜候得共半分北<sup>ニ</sup>て

午とし建とし方災ありてあし」

貸家竈六軒

文化七年午夏建立

貸家三軒部家也



湯室 (朱書) 「此所ノ作事八月吉」

板敷 料理所

湯殿 致し度

老間半 小用所

(朱書) 「此所作事当七月吉」  
(朱書) 「此(以下破損)」

後戸口

十□クト

六畳 八畳

此所<sup>ニ</sup>而湯殿 建候<sup>者</sup>如何哉

三畳 外<sup>ニ</sup>小畳

元トハ九畳當時

置シキ有六畳<sup>ニ</sup>  
三畳と分ル欵

縁板畠式畠

(朱書) 「此一間ノ場所大切ノ処<sup>ニ</sup>て御座候

取崩ス事至<sup>而</sup>あし、若御取除

被成候得<sup>者</sup>往々衰微と相成候」

八畳 十一畳

(朱書) 「此所作事五月吉」

(朱書) 「此九畳十畳<sup>ニ</sup>てよし

猶直シかた少し子細

御座候」

板畠

本宅境より西吉祥院小路迄八間都合式拾間四尺壹寸

路次口 坤

申

(朱書) 「悪 路次此所吉」

(朱書) 「ニの辺樹木御切取可被成候

後年衰微を司るあし」

庚

⑤ 3

貸家 (朱書) 「よし」 文化九年申冬建立

西

貸家 (朱書) 「よし」 同断

辛

井 (朱書) 「至極よし」 雪隠 路次

西

(6) 1 裏口 同 セツイン 流場

辛

(朱書) 「不宜」 三月取除てよし 雪隠 湯殿 坪ノ内

西

小便 (以下破損)

(貼紙) 「此所及破損居候条土藏汚及候此地

悪敷家根替當分より□□不申候、是も

取還候付御選候て遣し□□□」

(6) 3 2 ↓ (7) 1 戌 天門

戌

天門

此所

雪隠建申度事

貸家

(朱書) 「よし」

貸家 (朱書) 「よし」

貸家 (朱書) 「よし」

同断

同断

文化十年酉春

(朱書) 「三月可也」 乍併退氣廻りて不好

五月よし

(朱書) 「酉とし此方ニ刀士といへる凶神

巡り御座候、是ハ年廻リニ瘟疫発ル

手足損する事あり」

(7) 1 1 1 戌

貸家 (朱書) 「よし」 貸家 (朱書) 「よし」 貸家

亥

貸家

(7) 1 1 2 戌

(貼紙) 「辰七月建立土蔵なり

今度武間ニ三間之

古蔵相求メ此通ニ建度

来ル廿八日興し度候条

但此所是迄有候味噌藏

取除場可相談申上候間

与得御考可被下候、尤仮置御座候

(朱書) 「此分少シ方災あり」

薪小家

文化七年建

(朱書) 「此辺大松ありて不宜

きりて不宜候間根を

きり廻シ居宅へ根ノ

不入様御手入可被成候」

⑦ 2 (⑦) 1—2 貼紙の下)

(朱書) 「よし」

味噌部屋

午冬 此所寄ル

⑧

(朱書) 「文化七年午ノ年此亥ノ方より子丑方迄<sup>ニ</sup>歳ノ三殺といへる

悪殺巡りありて此方角ノ

普請造作<sup>ニ</sup>ハ三年迄ノ内又遅けれバ五年七年迄<sup>ニ</sup>ハ必

小児ノ剋害ノ衰ヒあり、依テ是を小児殺といふ」

庚子土姓男子

壬

(朱書) 「此場所宜候得共半分より北<sup>ニ</sup>て

午としノ方災あり」

貸家竈五軒

文化七年午春建立

路次口